

バ ラ ン ス シ ー ト  
行 政 コ ス ト 計 算 書  
純 資 産 変 動 計 算 書  
資 金 収 支 計 算 書

平成23年12月

江 戸 川 区

## 目 次

財務書類の作成にあたって	1
財務書類作成概要	2
財務書類 4 表の関係	3
バランスシート	4
行政コスト計算書	1 0
純資産変動計算書	1 3
資金収支計算書	1 7
附属書類	
江戸川区全体の財務書類	1 9
連結財務書類	2 3

## 財務書類作成にあたって

地方分権が進み、地方公共団体にはこれまで以上に、住民にとって継続的にサービスを提供していくための持続可能な財政運営が求められています。

国は、公会計制度改革として資産及び債務に関する情報開示と適正な管理を一層進めることを目的として、「バランスシート」、「行政コスト計算書」、「純資産変動計算書」、「資金収支計算書」の財務書類4表について、新たに示した2つのモデル（「基準モデル」、「総務省方式改訂モデル」）に基づき、平成20年度決算から公表することを地方公共団体に要請しています。

江戸川区においては、平成11年度決算より作成した「バランスシート」を始め、以降「行政コスト計算書」、「資金収支計算書」を作成し、公表してきました。新たなモデルで公表することを受けて、平成20年度より「総務省方式改訂モデル」に基づいた財務書類を作成しています。

また、作成する会計についても、従来の普通会計だけではなく、「国民健康保険事業」などの各特別会計や「東京二十三区清掃一部事務組合」などの一部事務組合、広域連合、外郭団体である「財団法人 江戸川区環境促進事業団」を加えた連結財務書類も作成しています。

今後は、公共資産に係る各種台帳を段階的に整備することによりその精緻化を図り、行財政運営の有効な資料として活用していきたいと考えています。

## 財務4表とは

### 【バランスシート】

各年度3月31日現在における、区が保有する資産や負債の情報を1つの表にまとめたものです。決算書では、単年度の歳入・歳出についてしか記載されていないので、資産や負債といった状況を把握することができません。そこで企業会計的手法を用いたバランスシートを作成することにより「資産の部」、「負債の部」、「純資産の部」という3つの項目に分けて表しています。

### 【行政コスト計算書】

区が行っている行政活動には、福祉や教育といった人的サービスや給付サービスなどの資産の形成につながる多くのサービスがあります。これらの行政サービスを提供するためのコストと、使用料・手数料等の受益者負担としての収益を示したものです。

### 【純資産変動計算書】

バランスシートの純資産の部に計上されている各数値が、1年間でどのように変動しているかを計算書にまとめたものです。純資産総額の変動とともに、それがどのような財源や要因で増減したのかを表しています。

### 【資金収支計算書】

1年間の資金の流れを「経常的収支の部」、「公共資産整備収支の部」、「投資・財務的収支の部」という3つの区分で表したものです。活動別に区分することで、それぞれの資金の調達と資金の使途が把握できるようになっています。

## 財務書類作成概要

江戸川区の財務書類は平成 19 年 10 月に総務省が公表した「新地方公会計制度実務研究会報告書」に基づき作成しています。

### 1 作成モデル

「総務省方式改訂モデル」に基づき作成しています。

### 2 作成基準日

作成の基準日は平成 23 年 3 月 31 日です。出納整理期間（平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 5 月 31 日）における収入・支出は作成基準日までに終了したものとしています。

### 3 数値

地方財政状況調査（決算統計）の昭和 44 年度以降の数値を用いています。その他、健全化判断比率や歳入歳出決算書などの数値も用いています。

### 4 対象となる会計

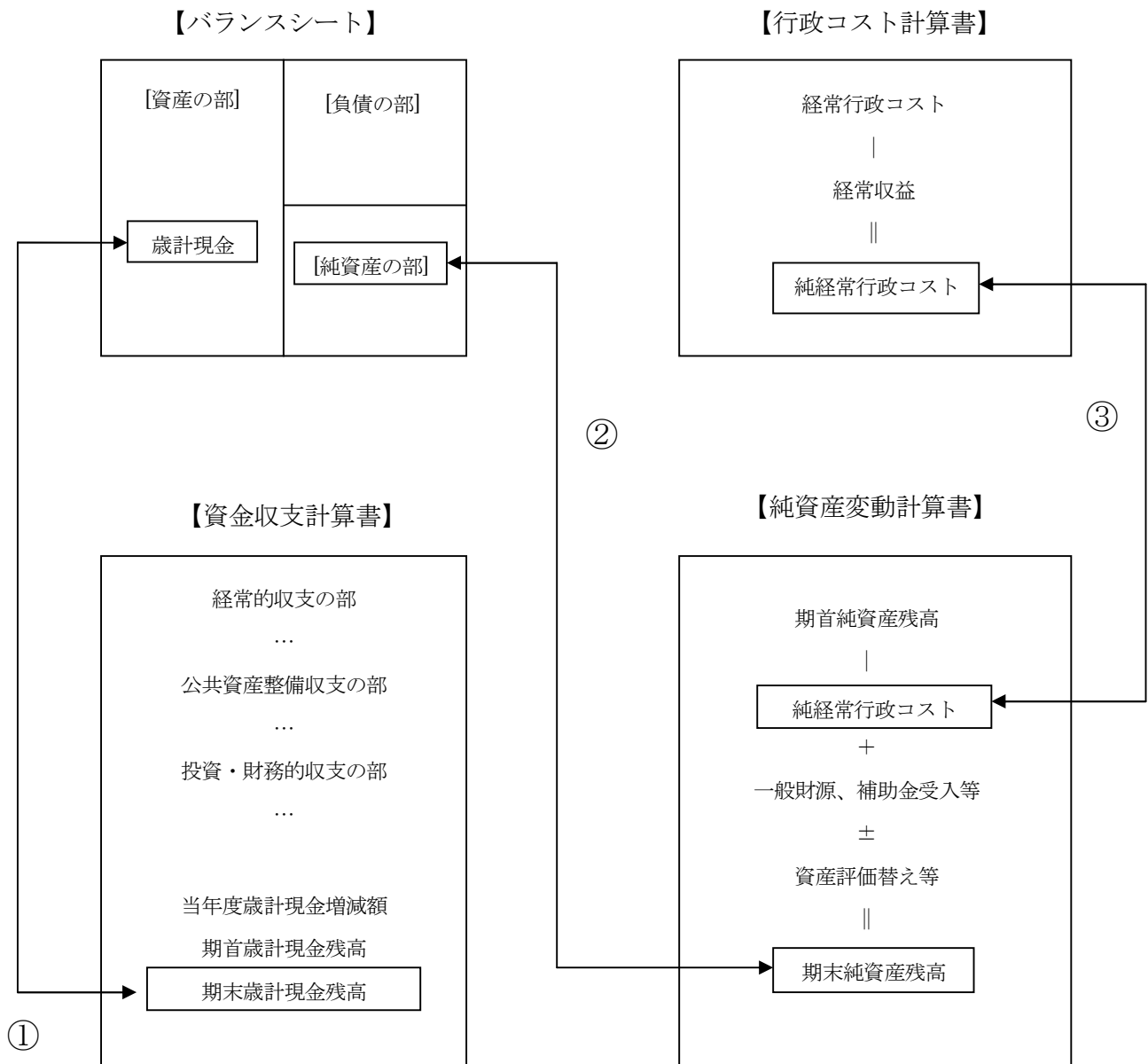
普通会計 ※1	江戸川区の会計
国民健康保険事業特別会計	
老人保健医療特別会計 ※2	
介護保険事業特別会計	
後期高齢者医療特別会計	
特別区競馬組合	一部事務組合（設立順） 広域連合
特別区人事・厚生事務組合	
東京二十三区清掃一部事務組合	
東京都後期高齢者医療広域連合	
財団法人江戸川区環境促進事業団 ※3	外郭団体

※1 普通会計とは、地方公共団体の財政状況の把握・分析に用いられる統計上、観念上の会計で、総務省の定める基準により各地方公共団体の会計を統一的に再構成したものです。

※2 老人保健医療特別会計は平成 23 年 3 月 31 日付けで廃止しています。

※3 財団法人江戸川区環境促進事業団は平成 23 年 9 月 1 日より、公益財団法人えどがわ環境財団へ名称変更しています。

## 財務書類 4 表の関係



- ①バランスシートの資産のうち、「歳計現金」の金額は、資金収支計算書の「期末歳計現金残高」と一致します。
- ②バランスシートの「純資産」の金額は、資産と負債の差額として計算していますが、これは、純資産変動計算書の「期末純資産残高」と一致します。
- ③行政コスト計算書の「純経常行政コスト」は、経常行政コストと経常収益との差額として計算していますが、これは、純資産変動計算書の「純経常行政コスト」と一致します。

次頁から、各財務書類について説明します。

バランスシート  
(平成23年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方		貸 方	
<b>[資産の部]</b>		<b>[負債の部]</b>	
1 公共資産		1 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 地方債	16,260,153
①生活インフラ・国土保全	379,301,491	(2) 長期未払金	
②教育	189,215,052	①物件の購入等	0
③福祉	15,872,134	②債務保証又は損失補償	0
④環境衛生	4,438,739	③その他	0
⑤産業振興	245,200	長期未払金計	0
⑥消防	788,177	(3) 退職手当引当金	33,855,441
⑦総務	63,648,238	(4) 損失補償等引当金	0
有形固定資産合計	653,509,031	固定負債合計	50,115,594
(2) 売却可能資産	47,370		
公共資産合計	653,556,401		
2 投資等		2 流動負債	
(1) 投資及び出資金		(1) 翌年度償還予定地方債	2,107,173
①投資及び出資金	123,318	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金)	0
②投資損失引当金	0	(3) 未払金	0
投資及び出資金計	123,318	(4) 翌年度支払予定退職手当	3,471,521
(2) 貸付金	5,501,842	(5) 賞与引当金	1,240,857
(3) 基金等		流動負債合計	6,819,551
①退職手当目的基金	0		
②その他特定目的基金	78,970,144	<b>負債合計</b>	<b>56,935,145</b>
③土地開発基金	20,000,000		
④その他定額運用基金	0		
⑤退職手当組合積立金	0		
基金等計	98,970,144		
(4) 長期延滞債権	8,324,789	<b>[純資産の部]</b>	
(5) 回収不能見込額	△ 2,246,757	1 公共資産等整備国庫補助金等	88,030,765
投資等合計	110,673,336	2 公共資産等整備一般財源等	657,709,059
3 流動資産		3 その他一般財源等	940,199
(1) 現金預金		4 資産評価差額	122,587
①財政調整基金	24,071,733	<b>純資産合計</b>	<b>746,802,610</b>
②減債基金	2,046,875		
③歳計現金	11,823,584		
現金預金計	37,942,192		
(2) 未収金			
①地方税	1,878,555		
②その他	529,386		
③回収不能見込額	△ 842,115		
未収金計	1,565,826		
流動資産合計	39,508,018	<b>負債・純資産合計</b>	<b>803,737,755</b>
<b>資産合計</b>	<b>803,737,755</b>		

※1 他団体及び民間への支出金により形成された資産

①生活インフラ・国土保全	3,480,778 千円
②教育	91,211 千円
③福祉	5,378,466 千円
④環境衛生	1,714,957 千円
⑤産業振興	1,096,925 千円
⑥消防	0 千円
⑦総務	116,928 千円
計	11,879,265 千円

上の支出金に充当された財源

①国庫補助金等	1,806,761 千円
②地方債	0 千円
③一般財源等	10,072,504 千円
計	11,879,265 千円
①物件の購入等	0 千円
②債務保証又は損失補償	6,000 千円
(うち共同発行地方債に係るもの)	0 千円
③その他	0 千円

※3 地方交付税不交付団体につき省略。

※4 普通会計の将来負担に関する情報

項目	金額	[内訳]	
		負債計上 【(翌年度償還予定)地方債・(長期)未払金・引当金】	注記 【契約債務・偶発債務】
普通会計の将来負担額	58,589,021 千円		
[内訳] 普通会計地方債残高	18,367,326 千円	18,367,326 千円	
債務負担行為支出予定額	0 千円	0 千円	0 千円
公営事業地方債負担見込額	0 千円		0 千円
一部事務組合等地方債負担見込額	2,894,733 千円		2,894,733 千円
退職手当負担見込額	37,326,962 千円	37,326,962 千円	
第三セクター等債務負担見込額	0 千円	0 千円	0 千円
連結実質赤字額	0 千円		0 千円
一部事務組合等実質赤字負担額	0 千円		0 千円
基金等将来負担軽減資産	268,636,981 千円		
[内訳] 地方債償還額等充当基金残高	113,330,889 千円		
地方債償還額等充当繰入見込額	0 千円		
地方債償還額等充当交付税見込額	155,306,092 千円		
(差引)普通会計が将来負担すべき実質的な負債	△ 210,047,960 千円		

※5 有形固定資産のうち、土地は271,178,279千円です。また、有形固定資産の減価償却累計額は249,329,888千円です。

## 【バランスシートの概要】

### 〔資産の部〕

資産は、大きく公共資産、投資等、流動資産に分類されます。

#### 1 公共資産

有形固定資産と売却可能資産から構成されており、資産の大部分を占めています。

##### (1) 有形固定資産

長期間に亘って住民サービスを提供するために、区が取得した土地、整備した道路、橋梁、学校などの資産のうち、昭和44年度以降に取得したものを目的別に分類しています。

土地以外に取得した資産については、耐用年数に基づき、定額法で減価償却をしています。目的ごとの耐用年数は下表のとおりです。

有形固定資産耐用年数表

区分(決算統計上)	耐用年数	区分(決算統計上)	耐用年数	区分(決算統計上)	耐用年数
総務費 ※総務		漁港	50	街路	48
庁舎等	50	農業農村整備	20	都市下水道	20
その他	25	海岸保全	30	区画整理	40
民生費 ※福祉		その他	25	公園	40
保育所	30	商工費 ※産業振興	25	その他	25
その他	25	土木費 ※生活インフラ・国土保全		住宅	40
衛生費 ※環境衛生	25	道路	48	空港	25
労働費 ※産業振興	25	橋梁	60	その他	25
農林水産業費 ※産業振興		河川	49	消防費 ※消防	
造林	25	砂防	50	庁舎	50
林道	48	海岸保全	30	その他	10
治山	30	港湾	49	教育費 ※教育	50
砂防	50	都市計画		その他 ※総務	25

#### ※バランスシート上の科目

##### (2) 売却可能資産

売却可能資産とは、バランスシートに計上された有形固定資産のうち、基準日現在で行政サービスの提供には活用されていない資産で、売却が可能なものです。

#### 2 投資等

ここでは、財団法人への出資金や貸付金、基金、回収期限が到来してから1年以上回収できていない債権（長期延滞債権）などの資産が計上されています。

##### (1) 投資及び出資金

財団法人への出資金や、民間企業の株式などによるものです。

##### (2) 貸付金

区が貸し付けを行っているもののうち、回収期限が未到来のものを計上しています。なお、期限が到来しても回収されていないものは、「未収金」または「長期延滞債権」に計上しています。

##### (3) 基金等

区が積み立てをしている基金のうち、財政調整基金、減債基金以外のものを計上しています。

##### (4) 長期延滞債権

区民税や使用料、貸付金元利収入などで、納付期限や回収期限から1年以上経過してもいまだに収入されていない債権を計上しています。

(5) 回収不能見込額

「貸付金」及び「長期延滞債権」のうち、翌年度以降に回収不能と見込まれるものです。

### 3 流動資産

流動資産には、現金や必要に応じてすぐに使える基金、区民税等の未収金が計上されます。

(1) 現金預金

財政調整基金、減債基金、形式収支（歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額）です。

(2) 未収金

区民税や使用料、貸付金などで、平成 22 年度に収入の予定（調定）をたてたものの、実際には収入されなかったものを計上しています。

## 〔負債の部〕

負債は固定負債と流動負債に分類されます。

### 1 固定負債

作成基準日の翌日から 1 年以降に支払や返済が行われる予定のものをいいます。

(1) 地方債

地方債（区の借金）うち、ここでは翌年度以降に償還（返済）される予定のものを計上しています。

(2) 長期未払金

契約等で既に物品の引き渡しやサービスの提供は完了しているもののうち、支払が翌年度以降のものや、債務保証や損失補償の履行が決定した額などを計上しています。

(3) 退職手当引当金

当該年度末に職員全員（当該年度末退職者は除く）が普通退職した場合の退職手当支払見込額から、翌年度に支払う退職手当の見込額を除いたものです。

(4) 損失補償等引当金

区が補償した債務について、将来負担が見込まれるものです。

### 2 流動負債

1 年以内に支払いや返済をしなければならないものをいいます。

(1) 翌年度償還予定地方債

地方債のうち、翌年度に償還を予定している金額を計上しています。

(2) 短期借入金（翌年度繰上充用金）

区の歳入が著しく不足し赤字となった際に、決算処理の関係上、翌年度の歳入を繰り上げて歳入に充てた金額です。

(3) 未払金

契約等で既に物品の引き渡しやサービスの提供は完了しているもののうち、翌年度に支払を予定しているものです。

(4) 翌年度支払予定退職手当

翌年度に支払を予定している退職手当（退職手当引当金を算出する際に除いた額）です。

(5) 賞与引当金

翌年度支払予定の賞与のうち、支払対象期間が当該年度に係る分（3 月 2 日～3 月 31 日）についての負担見込額です。



## 〔純資産の部〕

公共資産等整備国県補助金等、公共資産等整備一般財源等、その他一般財源等、資産評価差額に分類されます。

### 1 公共資産等整備国県補助金等

住民サービスを提供するために区が取得した財産にかかる財源のうち、国や県（都）からの補助金等の受入額です。

### 2 公共資産等整備一般財源等

住民サービスを提供するために区が取得した財産にかかる財源のうち、区や県（都）からの補助金等と地方債を除いた一般財源のことです。

### 3 その他一般財源等

1、2の以外の財源です。翌年度以降自由に使用できる財源です。

### 4 資産評価差額

「売却可能資産」の取得価額と売却可能価額との差額などを計上しています。

## 【バランスシートの分析】

平成 22 年度末の資産総額は 8,037 億 3,775 万 5 千円、負債総額は 569 億 3,514 万 5 千円、純資産総額は 7,468 億 261 万円となっています。また、資産全体に対する負債の割合は 7.1%となっています。

### 1 社会資本形成の世代間比率

社会資本整備の結果を示す公共資産に対する純資産の割合を見ることにより、現在の世代までによる負担がどの程度までされているかがわかります。また、地方債残高の割合を見ることにより、将来世代の負担比率を見ることができます。

$$\begin{aligned}
 & \cdot \text{純資産合計} \div \text{公共資産合計} \times 100 = \text{現在の世代までの負担率} \\
 & 746,802,610 \div 653,556,401 \times 100 = 114.27 (\%) \\
 & \cdot \text{地方債残高} \div \text{公共資産合計} \times 100 = \text{将来世代の負担率} \\
 & 18,367,326 \div 653,556,401 \times 100 = 2.81 (\%)
 \end{aligned}$$

### 2 歳入額対資産比率

歳入決算額に対する資産の比率を計算することにより、形成されたストックである資産が何年分の歳入規模に匹敵するかを見ることができます。

$$\begin{aligned}
 & \cdot \text{資産合計} \div \text{歳入総額} = \text{歳入額対資産比率} \\
 & 803,737,755 \div 235,853,325 = 3.41 (\text{年})
 \end{aligned}$$

### 3 有形固定資産の目的別内訳

有形固定資産をその目的別に見ることで、行政分野ごとの資産の比重を把握することができます。江戸川区の有形固定資産の半数以上は「生活インフラ・国土保全」が占めており、続いて「教育」、「総務」の順となっています。

(単位:千円)

目的名称	主なもの	平成 22 年度	構成比
生活インフラ・国土保全	道路、橋梁、公園など	379,301,491	58.1%
教育	小中学校、図書館など	189,215,052	29.0%
福祉	保育園、障害者施設など	15,872,134	2.4%
環境衛生	健康サポートセンター、清掃事務所など	4,438,739	0.7%
産業振興	区民農園、勤労福祉センターなど	245,200	0.0%
消防	防災センター、水防倉庫など	788,177	0.1%
総務	庁舎、ターホール船堀など	63,648,238	9.7%
合 計		653,509,031	100.0%

#### 4 区民一人あたりのバランスシート

バランスシートを他の団体と比較する際に、そのままの金額では団体の人口規模等により比較は困難ですが、区民一人あたりの金額を算出することにより、その比較がしやすくなります。平成22年度末の人口（680,380人）でバランスシートを按分して区民一人あたりの金額を求めました。区民一人あたり1,181,308円の資産があり、83,681円の負債があります。

#### 区民一人あたりのバランスシート

(単位:円)

資産の部		負債の部	
平成22年度		平成22年度	
1 公共資産	960,576	1 固定負債	73,658
2 投資等	162,664	2 流動負債	10,023
3 流動資産	58,068		
		負債計	83,681
		純資産の部	
		純資産	1,097,626
資産合計	1,181,308	負債・純資産合計	1,181,308

※各項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。

一人あたりのバランスシートの平均的な資産は100万円～300万円の間、負債は30万円～100万円の間といわれています。

#### 5 有形固定資産の老朽度（資産老朽化比率）

土地を除く償却資産の取得価額に対する減価償却累計額との比率を計算することにより、取得した資産が耐用年数に対してどの程度の年数が経過しているかを見ることができます。この比率が高いほど老朽化が進んでいることになります。

$$\cdot \text{減価償却累計額} \div (\text{有形固定資産合計} - \text{土地} + \text{減価償却累計額}) \times 100 = \text{資産老朽化比率}$$

(単位:千円)

	有形固定資産	土地	減価償却累計額	資産老朽化比率
生活インフラ・国土保全	379,301,491	179,081,308	102,310,087	33.8%
教育	189,215,052	65,541,223	75,192,438	37.8%
福祉	15,872,134	5,437,691	13,670,420	56.7%
環境衛生	4,438,739	952,906	3,978,963	53.3%
産業振興	245,200	28,282	382,414	63.8%
消防	788,177	459,301	1,495,871	82.0%
総務	63,648,238	19,677,568	52,299,695	54.3%
合計	653,509,031	271,178,279	249,329,888	39.5%

# 行政コスト計算書

〔自平成22年4月1日  
至平成23年3月31日〕

(単位：千円)

## 【経常行政コスト】

人にかかるとるコスト	総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能見込計上額	その他
(1)人件費	32,627,147	15.9%	3,104,537	6,357,626	11,875,964	4,345,093	384,047	351,319	5,583,137	625,424			0
(2)退職手当引当金繰入等	5,210,444	2.5%	423,806	1,041,868	1,943,110	710,002	62,936	18,997	907,232	102,493			0
(3)賞与引当金繰入額	1,240,857	0.6%	100,929	248,119	462,748	169,086	14,988	4,524	216,055	24,408			0
小計	39,078,448	19.0%	3,629,272	7,647,613	14,281,822	5,224,181	461,971	374,840	6,706,424	752,325			0
(1)物件費	32,956,323	16.1%	3,352,152	9,279,332	3,463,937	7,452,124	418,773	143,409	8,792,855	52,649			1,092
(2)維持補修費	4,088,409	2.0%	2,761,907	685,363	180,821	20,373	8,486	2,259	429,200	0			
(3)減価償却費	14,874,860	7.3%	6,663,589	3,892,756	724,856	247,204	22,269	43,667	3,280,519	0			
小計	51,919,592	25.4%	12,777,648	13,857,451	4,389,614	7,719,701	449,528	189,335	12,502,574	52,649	0		1,092
(1)社会保障給付	74,901,591	36.6%		1,485,394	72,396,090	1,020,107							
(2)補助金等	15,959,545	7.8%	827,988	5,203,534	3,808,530	3,204,178	2,333,773	20,542	464,438	96,562			0
(3)他会計等への支出額	21,110,066	10.3%	0	0	21,110,066	0	0	0	0	0			0
(4)他団体への公営資産整備補助金等	1,199,565	0.6%	942,631	0	211,701	0	45,233	0	0	0			0
小計	113,170,767	55.3%	1,770,619	6,688,928	97,526,367	4,224,285	2,379,006	20,542	464,438	96,562			0
(1)支払利息	341,593	0.2%							341,593				
(2)回収不能見込計上額	257,740	0.1%									257,740		
(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0			0
小計	599,333	0.3%	0	0	0	0	0	0	0	0	257,740		0
経常行政コスト a	204,768,140		18,177,539	28,193,992	116,177,823	17,168,167	3,290,505	584,717	19,673,436	901,536	341,593	257,740	1,092
(構成比率)			8.9%	13.8%	56.7%	8.4%	1.6%	0.3%	9.6%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%

## 【経常収益】

1 使用料・手数料 b	4,828,392		1,209,654	86,276	910,543	420,018	2,211	0	309,379	0	0		0
2 分担金・負担金・寄附金 c	2,173,109		22,833	54,688	1,132,543	910,313	0	0	3,910	0			48,822
経常収益合計 d	7,001,501		1,232,487	140,964	2,043,086	1,330,331	2,211	0	313,289	0	0		0
d/a	3.4%		6.8%	0.5%	1.8%	7.7%	0.1%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%		0.0%
一般財源振替額													1,890,311
													48,822
													1,939,133
													0.0%

(差引)純経常行政コスト a-d	197,766,639		16,945,052	28,053,028	114,134,737	15,837,836	3,288,294	584,717	19,360,147	901,536	341,593	257,740	1,092
													△ 1,939,133

## 【行政コスト計算書の概要】

行政コスト計算書は、「経常行政コスト」と「経常収益」からなり、これらを差し引きしたものが、「純経常行政コスト」となります。

### 【経常行政コスト】

#### 1 人にかかるコスト

- (1) 人件費は、行政サービスの担い手である職員の人件費を計上しています。普通会計人件費決算額から、当該年度の退職手当支払額及び前年度の賞与引当金計上額を控除し、事業費支弁人件費（土木関係の建設事業に従事した職員の給与）を加えた金額です。
- (2) 退職手当引当金繰入等は、当該年度に退職手当引当金として新たに繰り入れられた金額です。行政コスト計算書では、この額をコストと把握しています。
- (3) 賞与引当金繰入額は、当該年度のバランスシートに計上した賞与引当金の額を計上しています。

#### 2 物にかかるコスト

- (1) 物件費には、消耗品などの需用費や、郵便料などの役務費、他にも委託料、使用料、有形固定資産対象外の備品購入費などが含まれています。
- (2) 維持補修費には、建物や道路などを維持管理するための費用が含まれています。
- (3) 減価償却費は、バランスシートで計上した土地を除く有形固定資産について、当該年度に減価償却を行った金額（資産の価値が減少した金額）を計上しています。

#### 3 移転支的的なコスト

- (1) 社会保障給付は、生活保護費や児童手当などの扶助費を計上しています。
- (2) 補助金等は、一部事務組合への負担金や各種団体への補助金、報償費などを計上しています。
- (3) 他会計等への支出額は、国民健康保険事業などの特別会計への繰出金を計上しています。
- (4) 他団体への公共資産整備補助金等は、区が支出している補助金のうち、投資的経費（建設事業）にかかるもの（最終用途は資産形成につながるが、区の所有にならないもの）を計上しています。

#### 4 その他のコスト

- (1) 支払利息は、地方債の当該年度利子償還分を計上しています。
- (2) 回収不能見込計上額は、当該年度末回収不能見込額から前年度末回収不能見込額を控除し、当該年度不納欠損額を加算した額を計上しています。
- (3) その他行政コストは、失業対策事業費などを計上します。

### 【経常収益】

経常収益は、受益者負担となる「使用料・手数料」、「分担金・負担金・寄附金」を計上しています。

## 【行政コスト計算書の分析】

### 1 受益者負担比率

行政コスト計算書における経常収益は、受益者負担の金額であるため、行政コストに対する割合を算定することで、受益者負担比率を算定することができます。

(単位:千円)

	経常行政コスト	経常収益	受益者負担比率
生活インフラ・国土保全	18,177,539	1,232,487	6.8%
教育	28,193,992	140,964	0.5%
福祉	116,177,823	2,043,086	1.8%
環境衛生	17,168,167	1,330,331	7.7%
産業振興	3,290,505	2,211	0.1%
消防	584,717	0	0.0%
総務	19,673,436	313,289	1.6%
議会	901,536	0	0.0%
その他	600,425	0	0.0%

平均的な受益者負担比率は2～8%といわれています。

### 2 区民一人あたりの行政コスト計算書

バランスシートと同様、行政コスト計算書についても、区民一人あたりの金額を算出することにより他の団体との比較がしやすくなります。平成22年度末の人口(680,380人)で行政コスト計算書を按分して区民一人あたりの金額を求めました。区民一人あたり300,962円のコストがかかっていることがわかります。

#### 【経常行政コスト】

(単位:円)

	金額	構成比
人にかかるコスト	57,436	19.1%
物にかかるコスト	76,310	25.3%
移転支出的なコスト	166,335	55.3%
その他のコスト	881	0.3%
経常行政コスト合計	300,962	100.0%

#### 【経常収益】

使用料・手数料	7,097	
分担金・負担金・寄附金	3,194	
経常収益合計	10,291	

※各項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。

一人あたりの平均的な経常行政コストは20万円～50万円といわれています。

# 純資産変動計算書

〔 自平成22年4月1日  
至平成23年3月31日 〕

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	744,189,010	86,611,398	654,854,324	2,618,150	105,138
純経常行政コスト	△ 197,766,639			△ 197,766,639	
一般財源					
地方税	48,549,040			48,549,040	
特別区財政調整交付金	79,480,677			79,480,677	
その他行政コスト充当財源	17,010,731			17,010,731	
補助金等受入	55,417,508	3,536,275		51,881,233	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 89,148			△ 89,148	
公共資産除売却損益	0			0	
投資損失	0			0	
:					
科目振替					
公共資産整備への財源投入			14,348,851	△ 14,348,851	
公共資産処分による財源増	0	0	△ 504,728	498,710	6,018
貸付金・出資金等への財源投入			7,097,031	△ 7,097,031	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 6,992,013	6,992,013	0
減価償却による財源増		△ 2,116,908	△ 12,757,952	14,874,860	
地方債償還に伴う財源振替			1,663,546	△ 1,663,546	
資産評価替えによる変動額	△ 57,408				△ 57,408
無償受贈資産受入	68,839				68,839
その他	0		0	0	
期末純資産残高	746,802,610	88,030,765	657,709,059	940,199	122,587

## 【純資産変動計算書の概要】

平成 22 年度の江戸川区の純資産は期首残高 7,441 億 8,901 万円に対し、期末残高が 7,468 億 261 万円となっており、差引 26 億 1,360 万円の増となりました。これは、一般財源及び補助金等で純経常コストを賄った上で余剰が生じたこととなり、将来世代への資産を増加させたこととなります。

### 1 期首純資産残高

前年度末のバランスシートにおける純資産残高を計上しています。

### 2 純経常行政コスト

当年度の行政コスト計算書における純経常行政コストの金額を計上しています。

### 3 一般財源

#### (1) 地方税

区税の「当年度収入額」＋「当年度に長期延滞債権及び未収金として計上した額」－「前年度に長期延滞債権及び未収金として計上した額」＋「前年度に長期延滞債権及び未収金として計上した額のうち当年度に不納欠損をした額」を計上しています。

#### (2) 特別区財政調整交付金

本来であれば、ここには地方交付税が入りますが、江戸川区には交付されません。その代わりに、江戸川区の歳入の約 3 割を占める特別区財政調整交付金を計上しています。

#### (3) その他行政コスト充当財源

地方譲与税、各種交付金、財産収入、繰入金、諸収入の「当年度収入額」＋「当年度に長期延滞債権及び未収金として計上した額（貸付金元金収入に係るものを除く）」－「前年度に長期延滞債権及び未収金として計上した額（貸付金元金収入に係るものを除く）」＋「前年度に長期延滞債権及び未収金として計上した額のうち当年度に不能欠損をした額（貸付金元金収入に係るものを除く）」を計上しています。ただし、バランスシートの資産の減少又は負債の増加である要素は除いています。

### 4 補助金等受入

国庫支出金、都支出金の合計額のうち江戸川区で行う普通建設事業費及び貸付金・出資金等の財源となった額を「公共資産等整備国県補助金等」の列に計上し、それ以外を「その他一般財源等」の列に計上しています。

### 5 臨時損益

災害復旧事業費、公共資産除売却損益、投資損失等経常的でない特別な事由に基づく損益額がある場合に計上します。

### 6 科目振替

#### (1) 公共資産整備への財源投入

当年度普通建設事業費のうち江戸川区で行うものの額から、その財源となった国庫支出金・都支出金及び地方債の額を除いた額を「公共資産等整備一般財源等」の列に計上し、同額を「その他一般財源等」の列から控除しています。

#### (2) 公共資産処分による財源増

公共資産の除売却によりバランスシートの公共資産を減額した場合に計上します。



(3) 貸付金・出資金等への財源投入

当年度の積立金、投資及び出資金、貸付金、定額運用基金への繰出金の額のうち、国庫支出金、都支出金及び地方債を財源とした部分を除く額を「公共資産等整備一般財源等」の列に計上し、同額を「その他一般財源等」から控除しています。

(4) 貸付金・出資金等の回収等による財源増

当年度の投資及び出資金又は貸付金の回収、基金の取り崩しの額に対する財源相当額を「公共資産等整備一般財源等」から控除し、同額を「その他一般財源等」に計上しています。

(5) 減価償却による財源増

公共資産の減価償却に対応する財源相当額を「公共資産等整備国県補助金等」「公共資産等整備一般財源等」からそれぞれ控除し、これら合計額を「その他一般財源等」に計上しています。

(6) 地方債償還に伴う財源振替

当年度の地方債元利償還額のうち江戸川区の公共資産等整備に充てられていた額を、「公共資産等整備一般財源等」へ計上し、同額を「その他一般財源等」より控除しています。

**7 資産評価替えによる変動額**

バランスシートに計上された資産を評価することにより生じた評価額を計上しています。

**8 無償受贈資産受入**

無償受贈の有形固定資産計上する額と同額を「資産評価差額」に計上しています。

**9 その他**

その他純資産の変動については、その他の項目にその内容を示す名称を付した科目で計上します。

## 【純資産変動計算書の分析】

### 1 純経常行政コストと財源

純経常行政コスト 1,977 億 6,663 万 9 千円に対して、区税等の経常的な一般財源が 1,450 億 4,044 万 8 千円、経常的なコストに対する補助金等受入（国庫補助金・都支出金）が 554 億 1,750 万 8 千円であるため、最終的には 26 億 9,131 万 7 千円の収入超過となっており、純資産の増加の要因となっています。

### 2 臨時損益

東日本大震災により損壊した施設等の復旧に充てた経費を支出したことにより、8,914 万 8 千円が純資産から減少しました。

### 3 科目振替

#### (1) 「公共資産整備への財源投入」「貸付金・出資金等への財源投入」

143 億 4,885 万 1 千円の一般財源が公共資産整備に、70 億 9,703 万 1 千円の一般財源が貸付金・出資金等へ投入されました。そのため、財源として拘束されていなかった一般財源が、公共資産整備や貸付金・出資金の財源として使用されたことにより、公共資産等整備一般財源等として拘束されることになりました。

#### (2) 「公共資産処分による財源増」「貸付金・出資金等の回収等による財源増」

公共資産の処分により 5 億 472 万 8 千円、貸付金等の回収等により 69 億 9,201 万 3 千円が回収されました。そのため、公共資産等の財源として拘束されていたものが、公共資産の処分及び貸付金等の回収により用途の自由な一般財源が増加することになりました。

#### (3) 減価償却による財源増

148 億 7,486 万円の減価償却費のうち、「公共資産等整備国県補助金等」を財源とする部分 21 億 1,690 万 8 千円と「公共資産等整備一般財源等」を財源とする部分 127 億 5,795 万 2 千円が、「その他一般財源等」にそれぞれ振替されました。そのため、(2)と同様に、公共資産等の財源として拘束されていた財源が、公共資産の減価償却に伴い、一般財源として回収されたことになりました。なお、減価償却費は、行政コスト計算書に計上されているため、純経常行政コストに含まれています。そのため、「その他一般財源等」は結果的に増減せず、「公共資産等整備国県補助金等」及び「公共資産等整備一般財源等」のみが減少することとなりました。

#### (4) 地方債償還に伴う財源振替

公共資産等整備の財源として発行していた地方債を一般財源で 16 億 6,354 万 6 千円償還したため、「公共資産等整備一般財源等」に振替しました。この場合、公共資産等整備一般財源等の財源のうち地方債によって賄われていた部分が一般財源に置き換わることになり、公共資産等整備への財源投入と同じ性質をもつこととなります。したがって (1)と同様に公共資産等整備一般財源等として拘束されることとなりました。

### 4 資産評価替えによる変動額

売却可能資産の評価替えにより、5,740 万 8 千円の資産が減少しました。

### 5 無償受贈資産受入

法定外公共物の無償贈与により 6,883 万 9 千円の資産が増加しました。

# 資金収支計算書

〔 自 平成22年4月 1日  
至 平成23年3月31日 〕

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	37,360,531
物件費	32,956,323
社会保障給付	74,901,591
補助金等	15,959,545
支払利息	341,593
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	21,110,066
その他支出	4,177,557
支出合計	186,807,206
地方税	47,751,532
特別区財政調整交付金	79,480,677
国県補助金等	51,532,212
使用料・手数料	4,815,878
分担金・負担金・寄附金	2,098,019
諸収入	3,659,509
地方債発行額	0
基金取崩額	9,114,716
その他収入	12,323,932
収入合計	210,776,475
経常的収支額	23,969,269

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	18,552,853
公共資産整備補助金等支出	1,199,565
他会計等への建設費充当財源繰出支出	0
支出合計	19,752,418
国県補助金等	3,885,296
地方債発行額	1,500,000
基金取崩額	4,023,522
その他収入	465,369
収入合計	9,874,187
公共資産整備収支額	△ 9,878,231

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	0
貸付金	655,147
基金積立額	15,151,424
定額運用基金への繰出支出	0
他会計等への公債費充当財源繰出支出	0
地方債償還額	1,663,546
長期未払金支払支出	0
支出合計	17,470,117
国県補助金等	0
貸付金回収額	1,901,566
基金取崩額	0
地方債発行額	0
公共資産等売却収入	573,098
その他収入	951,424
収入合計	3,426,088
投資・財務的収支額	△ 14,044,029

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	47,009
期首歳計現金残高	11,776,575
期末歳計現金残高	11,823,584

※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成22年度における一時借入金の借入限度額は3,000,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金利子ははありません。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額		224,076,750
地方債発行額	△	1,500,000
財政調整基金等取崩額	△	8,500,000
支出総額	△	224,029,741
地方債償還額		2,005,139
財政調整基金等積立額		9,178,038
基礎的財政収支		1,230,186

## 【資金収支計算書の概要】

資金収支計算書は、歳計現金（資金）の出入りの情報を性質の異なる3つの活動区分（「経常的収支の部」、「公共資産整備収支の部」、「投資・財務的収支の部」）に分けて計上しています。

### 1 経常的収支の部

この項目には、人件費や物件費、社会保障給付などの支出に対して、地方税（区民税）や特別区財政調整交付金、国や都からの補助金など、日常の行政活動における資金収支の状況が示されています。この収支の黒字額が小さいと財政が硬直化していることになり、行政経費の削減が必要になります。平成22年度の経常的収支は、239億6,926万9千円の黒字となりました。なお、収入の部にある特別区財政調整交付金は、本来であれば地方交付税が入る項目ですが、江戸川区には交付されません。その代わりに江戸川区の歳入の約3割を占める特別区財政調整交付金を計上しています。

### 2 公共資産整備収支の部

この項目には、まちづくりや区民施設などを整備するために支出した金額と、そのために国や都から交付された補助金、発行した地方債などが記載されています。平成22年度の公共資産整備収支は、98億7,823万1千円の赤字になりました。

### 3 投資・財務的収支の部

この項目には、区資金の貸し付けや基金の積み立て、地方債の償還などの支出と、それらの財源となる収入や公共資産の売却による収入など財務的な収支が記載されています。平成22年度の投資・財務的収支は、140億4,402万9千円の赤字になりました。

平成22年度の資金収支計算書は、全体で4,700万9千円の黒字となりました。その結果、期首の歳計現金残高117億7,657万5千円に対し、4,700万9千円の資金が増加したことで、期末歳計現金残高は118億2,358万4千円となりました。これは、「経常的収支の部」において、支出の社会保障給付が増加しているものの、収入の国県補助金や基金取崩額が増加したことなどによるためです。

欄外に、資金収支計算書には含まれない「一時借入金」と「基礎的財政収支（プライマリーバランス）」に関する情報を掲載しています。

#### ※1 一時借入金

一時的な資金不足を補うために、その年度内で償還する条件で借り入れる資金です。

#### ※2 基礎的財政収支（プライマリーバランス）

地方債発行額や財政調整基金の取り崩し額などによる収入と、地方債の償還や財政調整基金への積み立て額などを除いた「支出と収入のバランス」のことです。これが黒字（プラス）だと行政サービス等の経費が税収等で賄われていることを示しており、持続可能な財政運営であるといえます。また、赤字（マイナス）である場合は、地方債を発行しなければ必要な行政サービスを賄うことができないこととなります。今年度は黒字に転換しました。

# 附 属 書 類

## 江戸川区全体のバランスシート

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方		貸 方	
<b>[資産の部]</b>		<b>[負債の部]</b>	
1 公共資産		1 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 地方債	
①生活インフラ・国土保全	379,301,491	①普通会計地方債	16,260,153
②教育	189,215,052	②公営事業地方債	0
③福祉	15,872,134	地方債計	16,260,153
④環境衛生	4,438,739	(2) 長期未払金	0
⑤産業振興	245,200	(3) 引当金	33,855,441
⑥消防	788,177	(うち退職手当等引当金)	33,855,441
⑦総務	63,648,238	(うちその他の引当金)	0
⑧収益事業	0	(4) その他	0
⑨その他	0	固定負債合計	50,115,594
有形固定資産計	653,509,031		
(2) 無形固定資産	0	2 流動負債	
(3) 売却可能資産	47,370	(1) 翌年度償還予定地方債	2,107,173
公共資産合計	653,556,401	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)	0
		(3) 未払金	0
2 投資等		(4) 翌年度支払予定退職手当	3,471,521
(1) 投資及び出資金	123,318	(5) 賞与引当金	1,293,443
(2) 貸付金	5,501,842	(6) その他	0
(3) 基金等	100,973,872	流動負債合計	6,872,137
(4) 長期延滞債権	10,678,207		
(5) その他	0	負債合計	56,987,731
(6) 回収不能見込額	△ 3,828,797		
投資等合計	113,448,442		
3 流動資産		純資産合計	752,729,625
(1) 資金	40,174,672		
(2) 未収金	4,476,884		
(3) 販売用不動産	0		
(4) その他	0		
(5) 回収不能見込額	△ 1,939,043		
流動資産合計	42,712,513		
4 繰延勘定	0		
資産合計	809,717,356	負債及び純資産合計	809,717,356

# 江戸川区全体の行政コスト計算書

〔自平成22年4月1日  
至平成23年3月31日〕

(単位：千円)

【経常行政コスト】

	総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能見込計上額	その他
人に係るコスト	33,945,001	11.9%	3,104,537	6,357,626	13,193,818	4,345,093	384,047	351,319	5,583,137	625,424			0
かかるコスト	5,210,444	1.8%	423,806	1,041,868	1,943,110	710,002	62,936	18,997	907,232	102,493			0
に かかる コスト	1,293,443	0.4%	100,929	248,119	515,334	169,086	14,988	4,524	216,055	24,408			0
物 に係る コスト	40,448,888	14.1%	3,629,272	7,647,613	15,652,262	5,224,181	461,971	374,840	6,706,424	752,325			0
に かかる コスト	35,318,256	12.4%	3,352,152	9,279,332	5,825,870	7,452,124	418,773	143,409	8,792,855	52,649			1,092
に かかる コスト	4,088,409	1.4%	2,761,907	685,363	180,821	20,373	8,486	2,259	429,200	0			
に かかる コスト	14,874,860	5.2%	6,663,589	3,892,756	724,856	247,204	22,269	43,667	3,280,519	0			
小計	54,281,525	19.0%	12,777,648	13,857,451	6,731,547	7,719,701	449,528	189,335	12,502,574	52,649	0		1,092
移転支出的なコスト	145,320,375	50.9%		1,485,394	142,814,874	1,020,107							
に かかる コスト	41,332,706	14.5%	827,988	5,203,534	29,181,691	3,204,178	2,333,773	20,542	464,438	96,562			0
に かかる コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0			0
に かかる コスト	1,199,565	0.4%	942,631	0	211,701	0	45,233	0	0	0			0
小計	187,852,646	65.8%	1,770,619	6,688,928	172,208,266	4,224,285	2,379,006	20,542	464,438	96,562			0
その他 のコスト	341,593	0.1%									341,593		
に かかる コスト	2,183,605	0.8%										2,183,605	
に かかる コスト	582,828	0.2%	0	0	582,828	0	0	0	0	0			0
小計	3,108,026	1.1%	0	0	582,828	0	0	0	0	0	341,593		2,183,605
経常行政コスト (構成比率)	285,691,085		18,177,539	28,193,992	195,174,903	17,168,167	3,290,505	584,717	19,673,436	901,536	341,593	2,183,605	1,092
			6.4%	9.9%	68.3%	6.0%	1.1%	0.2%	6.9%	0.3%	0.1%	0.8%	0.0%

【経常収益】

	総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能見込計上額	その他
1 使用料・手数料	4,828,392		1,209,654	86,276	910,543	420,018	2,211	0	309,379	0	0		1,890,311
2 分担金・負担金・寄附金	28,327,299		22,833	54,688	27,286,733	910,313	0	0	3,910	0	0		48,822
3 保険	25,921,996				25,921,996								
4 事業収益	0		0	0	0	0	0	0	0	0			0
5 その他特定行政サービス収入	438,780		0	0	438,780	0	0	0	0	0			0
経常収益合計	59,516,467		1,232,487	140,964	54,558,052	1,330,331	2,211	0	313,289	0	0		1,939,133
b/a	20.8%		6.8%	0.5%	28.0%	7.7%	0.1%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%		0.0%
(差引)純経常行政コスト	226,174,618		16,945,052	28,053,028	140,616,851	15,837,836	3,288,294	584,717	19,360,147	901,536	341,593	2,183,605	1,092
			6.8%	0.5%	28.0%	7.7%	0.1%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%

# 江戸川区全体の純資産変動計算書

〔自平成22年4月1日  
至平成23年3月31日〕

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国庫補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	751,895,118	86,611,398	654,854,324	10,324,258	105,138
純経常行政コスト	△ 226,174,618			△ 226,174,618	
一般財源					
地方税	48,549,040			48,549,040	
特別区財政調整交付金	79,480,677			79,480,677	
その他行政コスト充当財源	13,385,603			13,385,603	
補助金等受入	85,518,836	3,536,275		81,982,561	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 89,148			△ 89,148	
公共資産除売却損益	0			0	
投資損失	0			0	
収益事業純損失	0			0	
:					
科目振替					
公共資産整備への財源投入			14,348,851	△ 14,348,851	
公共資産処分による財源増		0	△ 504,728	498,710	6,018
貸付金・出資金等への財源投入			7,097,031	△ 7,097,031	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 6,992,013	6,992,013	0
減価償却による財源増		△ 2,116,908	△ 12,757,952	14,874,860	0
地方債償還に伴う財源振替			1,663,546	△ 1,663,546	
資産評価替えによる変動額	△ 57,408				△ 57,408
無償受贈資産受入	68,839				68,839
その他	152,686		0	152,686	
期末純資産残高	752,729,625	88,030,765	657,709,059	6,867,214	122,587



# 江戸川区全体の資金収支計算書

(自 平成22年4月 1日)  
(至 平成23年3月31日)

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	38,735,267
物件費	35,318,256
社会保障給付	145,320,375
補助金等	41,332,706
支払利息	341,593
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	0
その他支出	4,760,385
支出合計	265,808,582
地方税	47,751,532
特別区財政調整交付金	79,480,677
国県補助金等	81,633,540
使用料・手数料	4,815,878
分担金・負担金・寄附金	28,252,209
保険料	23,948,266
事業収入	0
諸収入	4,098,289
地方債発行額	0
長期借入金借入額	0
短期借入金増加額	0
基金取崩額	1,151,806
その他収入	8,698,806
収入合計	279,831,003
経常的収支額	14,022,421

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	18,552,853
公共資産整備補助金等支出	1,199,565
他会計等への建設費充当財源繰出支出	0
支出合計	19,752,418
国県補助金等	3,885,296
地方債発行額	1,500,000
基金取崩額	4,023,522
その他収入	465,369
収入合計	9,874,187
公共資産整備収支額	△ 9,878,231

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	0
貸付金	655,147
基金積立額	6,061,182
定額運用基金への繰出支出	0
他会計等への公債費充当財源繰出支出	0
地方債償還額	1,663,546
長期借入金返済額	0
短期借入金減少額	0
収益事業純支出	0
その他支出	0
支出合計	8,379,875
国県補助金等	0
貸付金回収額	1,901,566
基金取崩額	0
地方債発行額	0
長期借入金借入額	0
公共資産等売却収入	573,098
収益事業純収入	0
その他収入	951,424
収入合計	3,426,088
投資・財務的収支額	△ 4,953,787

翌年度繰上充入金増減額	0
当年度資金増減額	△ 809,597
期首資金残高	40,984,269
期末資金残高	40,174,672

## 連結バランスシート

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
<b>[資産の部]</b>	<b>[負債の部]</b>
1 公共資産	1 固定負債
(1) 有形固定資産	(1) 地方公共団体
①生活インフラ・国土保全	①普通会計地方債
379,306,327	16,381,263
②教育	②公営事業地方債
189,215,052	0
③福祉	地方公共団体計
16,117,758	16,381,263
④環境衛生	(2) 関係団体
46,066,112	①一部事務組合・広域連合地方債
⑤産業振興	2,809,267
245,200	②地方三公社長期借入金
⑥消防	0
788,177	③第三セクター等長期借入金
⑦総務	0
63,709,389	関係団体計
⑧収益事業	2,809,267
134,444	(3) 長期未払金
⑨その他	328
0	(4) 引当金
有形固定資産計	34,365,635
695,582,459	(うち退職手当等引当金)
(2) 無形固定資産	34,365,635
32,394	(うちその他の引当金)
(3) 売却可能資産	0
47,370	(5) その他
公共資産合計	0
695,662,223	固定負債合計
2 投資等	53,556,493
(1) 投資及び出資金	2 流動負債
591,236	(1) 翌年度償還予定額
(2) 貸付金	①地方公共団体
5,510,594	2,114,225
(3) 基金等	②関係団体
101,788,165	781,767
(4) 長期延滞債権	翌年度償還予定額計
10,724,637	2,895,992
(5) その他	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)
2,323	47
(6) 回収不能見込額	(3) 未払金
△ 3,844,086	676,737
投資等合計	(4) 翌年度支払予定退職手当
114,772,869	3,539,692
3 流動資産	(5) 賞与引当金
(1) 資金	1,328,670
43,092,086	(6) その他
(2) 未収金	6,415
4,540,941	流動負債合計
(3) 販売用不動産	8,447,553
0	<b>負 債 合 計</b>
(4) その他	62,004,046
92,456	<b>純 資 産 合 計</b>
(5) 回収不能見込額	794,222,726
△ 1,939,066	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>
流動資産合計	856,226,772
45,786,417	
4 繰延勘定	
5,263	
<b>資 産 合 計</b>	
856,226,772	

連結行政コスト計算書

〔自平成22年4月1日  
至平成23年3月31日〕

(単位:千円)

【経常行政コスト】

	総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能見込計上額	その他
人に係るコスト	35,584,789	11.1%	3,816,565	6,359,487	13,262,109	5,122,659	384,047	351,319	5,663,067	625,536			0
にかかるとるコスト	5,260,760	1.6%	423,806	1,042,062	1,945,259	750,530	62,936	18,997	914,667	102,503			0
に物にかかるとるコスト	1,328,670	0.4%	100,929	248,229	516,987	197,793	14,988	4,524	220,807	24,413			0
に物にかかるとるコスト	42,174,219	13.1%	4,341,300	7,649,778	15,724,355	6,070,982	461,971	374,840	6,798,541	752,452			0
に物にかかるとるコスト	37,019,584	11.5%	3,383,474	9,279,664	6,067,230	8,783,794	513,165	143,409	8,815,051	52,705			1,092
に物にかかるとるコスト	5,201,752	1.6%	2,756,704	685,363	183,497	1,136,098	8,486	2,259	429,345	0			
に物にかかるとるコスト	16,099,904	5.0%	6,685,247	3,892,756	747,324	1,445,255	22,269	43,667	3,283,386	0			
に物にかかるとるコスト	58,321,240	18.1%	12,785,425	13,857,783	6,998,051	11,365,147	543,920	189,335	12,527,782	52,705	0		1,092
に物にかかるとるコスト	181,556,656	56.6%		1,485,394	179,051,155	1,020,107							
に物にかかるとるコスト	33,975,382	10.6%	122,200	5,203,691	25,224,957	484,074	2,333,773	20,542	489,583	96,562			0
に物にかかるとるコスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0			0
に物にかかるとるコスト	1,199,746	0.4%	942,631		211,701	181	45,233	0	0	0			0
に物にかかるとるコスト	216,731,784	67.6%	1,064,831	6,689,085	204,487,813	1,504,362	2,379,006	20,542	489,583	96,562			0
に物にかかるとるコスト	399,476	0.1%								399,476			
に物にかかるとるコスト	2,187,317	0.7%									2,187,317		
に物にかかるとるコスト	1,132,510	0.4%	255	0	1,123,986	8,269	0	0	0	0			0
に物にかかるとるコスト	3,719,303	1.2%	255	0	1,123,986	8,269	0	0	0	399,476			0
に物にかかるとるコスト	320,946,546		18,191,811	28,196,646	228,334,205	18,948,760	3,384,897	584,717	19,815,906	901,719	399,476	2,187,317	1,092
に物にかかるとるコスト			5.7%	8.8%	71.1%	5.9%	1.0%	0.2%	6.2%	0.3%	0.1%	0.7%	0.0%

【経常収益】

	総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能見込計上額	その他	一般財源振替額
1 使用料・手数料	5,750,881		1,209,654	86,276	912,617	1,340,433	2,211	0	309,379	0	0		0	1,890,311
2 分担金・負担金・寄附金	48,412,154		22,833	54,688	47,174,088	910,093	0	0	9,228	0	0		0	241,224
3 保険料	25,921,996				25,921,996									
4 事業収益	219,490		6,959	0	6,429	206,102	0	0	0	0			0	
5 その他特定行政サービス収入	673,881		3,924	0	669,998	40	0	0	△ 81	0			0	
経常収益合計	80,978,402		1,243,370	140,964	74,685,128	2,456,668	2,211	0	318,526	0	0		0	2,131,535
b/a	25.2%		6.8%	0.5%	32.7%	13.0%	0.1%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%		0.0%	
(差引)純経常行政コスト	239,968,144		16,948,441	28,055,682	153,649,077	16,492,092	3,382,686	584,717	19,497,380	901,719	399,476	2,187,317	1,092	△ 2,131,535

# 連結純資産変動計算書

〔自平成22年4月1日  
至平成23年3月31日〕

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国庫補助金等	公共資産等整備 一般財源等	他団体及び 民間出資分	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	796,883,045	93,791,179	687,120,519	5,673	13,135,355	2,830,319
純経常行政コスト	△ 239,968,144				△ 239,968,144	
一般財源						
地方税	48,549,040				48,549,040	
特別区財政調整交付金	79,480,677				79,480,677	
その他行政コスト充当財源	13,696,648				13,696,648	
補助金等受入	98,303,671	3,713,528			94,590,143	
臨時損益						
災害復旧事業費	△ 89,148				△ 89,148	
公共資産除売却損益	△ 194,992				△ 194,992	
投資損失	0				0	
収益事業純損失	0				0	
:						
科目振替						
公共資産整備への財源投入			14,400,684		△ 14,400,684	
公共資産処分による財源増		△ 19,721	△ 679,999		693,702	6,018
貸付金・出資金等への財源投入			7,200,305		△ 7,200,305	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		△ 176,855	△ 7,125,585		7,302,440	0
減価償却による財源増		△ 2,385,882	△ 13,732,110		16,117,992	0
地方債償還に伴う財源振替			2,505,434		△ 2,505,434	
資産評価替えによる変動額	△ 57,408					△ 57,408
無償受贈資産受入	68,839					68,839
その他	△ 2,449,502	△ 418,896	△ 1,970,223	△ 351	108,051	△ 168,083
期末純資産残高	794,222,726	94,503,353	687,719,025	5,322	9,315,341	2,679,685

# 連結資金収支計算書

(自 平成22年4月 1日  
至 平成23年3月31日)

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	40,498,430
物件費	37,039,467
社会保障給付	181,556,656
補助金等	33,975,310
支払利息	399,476
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	0
その他支出	6,474,281
支出合計	299,943,620
地方税	47,751,532
特別区財政調整交付金	79,480,677
国県補助金等	94,418,376
使用料・手数料	5,737,257
分担金・負担金・寄附金	48,337,149
保険料	23,948,266
事業収入	△ 92,073
諸収入	4,736,031
地方債発行額	0
長期借入金借入額	0
短期借入金増加額	0
基金取崩額	1,450,168
その他収入	8,605,421
収入合計	314,372,804
経常的収支額	14,429,184

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	19,078,439
公共資産整備補助金等支出	1,199,746
地方独立行政法人公共資産整備支出	0
一部事務組合・広域連合公共資産整備支出	0
地方三公社公共資産整備支出	0
第三セクター等公共資産整備支出	276
支出合計	20,278,461
国県補助金等	3,885,296
地方債発行額	1,629,115
長期借入金借入額	0
基金取崩額	4,023,522
その他収入	465,369
収入合計	10,003,302
公共資産整備収支額	△ 10,275,159

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	6,688
貸付金	655,185
基金積立額	6,326,999
定額運用基金への繰出支出	0
地方債償還額	2,504,274
長期借入金返済額	0
短期借入金減少額	0
収益事業純支出	0
その他支出	3,851
支出合計	9,496,997
国県補助金等	0
貸付金回収額	1,901,566
基金取崩額	0
地方債発行額	0
長期借入金借入額	0
公共資産等売却収入	579,742
収益事業純収入	△ 33,525
その他収入	977,081
収入合計	3,424,864
投資・財務的収支額	△ 6,072,133

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度資金増減額	△ 1,918,108
期首資金残高	45,085,990
経費負担割合変更に伴う差額	△ 75,796
期末資金残高	43,092,086

江戸川区

バ ラ ン ス シ ー ト  
行 政 コ ス ト 計 算 書  
純 資 産 変 動 計 算 書  
資 金 収 支 計 算 書

(平成 22 年度決算)

平成 23 年 12 月発行

作成 経営企画部財政課

〒132-8501 江戸川区中央 1-4-1

電話 03-5662-6148 (直通)